



黄暉

管理委員会のメンバーパートナー

事業内容: 商標、競争法、侵害調査及び行政摘発、海外進出サービス、戦略計画

使用言語: 中国語、英語、フランス語

経歴概要 ▾

黄暉は1990年に外交学院を卒業し、国家工商行政管理総局で12年間勤務した。2002年、万慧達知識産権に加入し、現在パートナー、管理委員会メンバーである。中国社会科学院の鄭成思教授に師事し、商標法などの知的財産権の研究に従事し、民商法学博士の学位を取得した。またフランスのストラスブール大学に留学し、司法学博士の学位を取得した。黄暉が十分な専門実力に基づいて、千数件の知的財産案件を取り扱ったり、指導したりした。黄暉が手がけた数々の訴訟は、知的財産権の代表的な事例として、国内外に大きな影響を与えていく

商標法の専門家として、黄暉は国家商標戦略の作成に参与し、中国の知的財産権事業に指導する文献に知恵と力を貢献した。また、商標法と関係の多く知的財産法、法規、司法解釈、規範的文書の作成や修正にも専門家として参加した。

学歴 ▾

中国社会科学院、民商法学 博士

フランスのストラスブール大学、司法学 博士

主な公職 ▾

現任及びかつて在職

- 第5回国家知的財産権コンサルタント会委員の専門家
- 初めての全国の知的財産権の看板人材の一人
- 中国法学会知的財産権法研究会理事
- 北京君策知識産権発展策センター理事長
- 中国国際経済貿易仲裁委員会にネット論争の解決センターの専門家
- 企業知識産権の海外支援センター専門家
- 中企業の商標鑑定センター専門家のメンバー
- フランスストラスブール第三大学国際産業財産研究センター客員教授

- 中国人民大学知識産権学院兼任教授
- 中国政法大学兼任教授
- 北京外国语大学客員教授
- 暨南大学知的財産研究院教授
- 西南政法大学知識産権研究センター兼任研究員

資格種別 ▾

高級知識産権師

受賞歴 ▾

黄暉は国際有名なメディアが選定の専門ランキングにも何度も選ばれた。

- LEGAL500公認弁護士ランキングの推薦弁護士(2015年-2024年)；
- 『チェンバース』(Chambers & Partners)中国地域知的財産業務優秀個人(2011年 - 2013年、2017年—2024年)；
- 『世界商標評論』(World Trademark Review)中国区商標業務傑出個人(2011年-2024年)；
- 『知的財産管理』(Managing Intellectual Property)中国地域知的財産のスター(2015-2023年)；
- 『アジア法律評論』(Asialaw Profiles)中国地域知的財産権分野の傑出人物(2016年-2023年)；
- 『中国法律と実践』(China Law & Practice)が中国地域知的財産業務優秀個人(2015年)。

論文と著書 ▾

黄暉は長年にわたり論文、書籍等を書き続き、『商標法』（法律出版社2004年初出版、2006年再版、2023年第三版）、『EU知的財産法』（商標部分）（法律出版社2010年初出版、2023年再版）、『中国商標及び不正競争案例概要』（知識産権出版社2021年出版）、『使用は商標の保護範囲に対する影響：中欧比較法律の研究』（LexisNexis, 2020年フランス語で出版）、『馳名商標と著名商標の法律保護』（法律出版社2001年出版）

また他人と共に著書籍、『国際知識産権発展報告』（中国人民大学出版社2020年—2023年版）、『国際知識産権保護典型案例集』（法律出版社2022年出版）、『鄭成思知識産権文集』（知識産権出版社2016年出版）、『商標訴訟法律ハンドブック』（法律出版社2006年出版）、「WTO知的財産権協定常識Q&A」等。

また『中国商標四十年1978—2018』共同編集長として務め、中国商標報告」の執行編集長（第1-12巻）、「中華商標」雑誌の編集委員会委員、「北京法院商標難案件に対する裁判官の評議」の特約編集委員などを務めた

黄暉は『フランス知的所有権法典(法律部分)』（商務印書館1999年版）を翻訳し、その他の専門論文を多数執筆した。